



集落営農法人だより

持続可能な法人経営に向けた事業承継研修会を開催しました。

令和5年7月25日(火)13:30より、山口県セミナーパーク「講堂」に於いて、持続可能な法人経営に向けた事業承継研修会を開催しました。
(出席者:133名)

研修会では、光市の株式会社石城の里ファームが、「環境変化に対応した組織変更と若手従業員の役員登用」と題して取り組みを紹介しました。



集落営農法人連携協議会
秋本会長



東京大学 大学院
安藤教授



(株)石城の里ファーム
山本代表取締役



(株)石城の里ファーム
河村取締役(前代表)

令和2年に本協議会の「経営管理研究会」で、法人内部の資源(ヒト、トチ、モノ、カネ、情報)の点検を実施して事業承継の緊急性に気づき、JAグループ・県などの支援を受け、約1年半かけて事業継承に取り組み、本年に株式会社化を行い若手社員が代表取締役就任、世代交代しました。

農事組合法人から株式会社化に至った経緯・苦労した点・若手従業員から見た今後の法人経営の展望等を発表しました。

続いて、周南市の農事組合法人ファームつるの里は、「法人経営の世代交代と今後の展開」と題して取り組みを紹介しました。

昨年、40代の理事が70代の理事に替り代表理事に就任、世代交代しました。労働力に見合う年間作業の確保と従業員の賃金の確保に力を入れています。

また、法人所在地の八代地区に定住してもらうために、5軒の社宅を保有し、週休2日制の導入など福利厚生充実の努めています。



(農)ファームつるの里
森次代表



(農)ファームつるの里
大中理事(前代表)

今後は、ライフワークバランスを重視した家族にやさしい労働環境づくりを目指しています。

基調講演では、東京大学大学院の安藤光義教授が「事例から学ぶ”次代に向けた集落営農法人のあり方”とは」と題して、集落営農の重要性、国内の優良事例などについて講演しました。



JA 山口県青壮年部スポーツ大会に参加しました。

開催日時：令和 5 年 7 月 22 日（火）12：00～14：30

開催場所：小郡ふれあいセンター「体育館」

参加者数：32 名

JA 山口県青壮年部親睦スポーツ大会が開催され、本協議会の「百姓練磨の会」から、仁多リーダー（ファームつるの里）、早川さん（植柳ファーム）、江藤さん（二島西）の3名が参加しました。

大会では、6チームの総当たりでソフトバレーボールが行われ、「老・壮・青」が、けがをすることなくハツラツとプレーし、県内の農業団体メンバーとの親睦を深めました。



令和 5 年度第 2 回役員会を開催しました。

令和 5 年 7 月 18 日（火）15：30 より、KAMEFUKU ON PLACE に於いて、令和 5 年度第 2 回役員会を開催しました。

（出席者：39 名）

○ 協議・報告事項

- （1）令和 5 年度地域活動支援費の配分について
- （2）5 県（大分・高知・広島・山口・島根）サミットについて
- （3）農業者団体と県知事との意見交換会について
- （4）合同法人説明会について
- （5）事業承継研修会について
- （6）その他



5 県サミット事務局会議に出席しました。

開催日時：令和 5 年 7 月 26 日（火）13：30～

開催場所：山口県 JA ビル 4 階「多目的室」

WEB:メイン会場 JA 島根

（出席者数：19 名）

5 県サミット事務局会議がメイン会場（島根）と 4 県（大分・高知・広島・山口）をつなぐ WEB 方式で開催され、各県の集落法人等連絡協議会事務局・関係機関等が出席しました。

会議では、令和 5 年 11 月 9 日（木）に島根県益田市で開催予定の「5 県（大分・高知・広島・山口・島根）集落法人等連絡協議会サミット」の開催計画等について協議しました。

